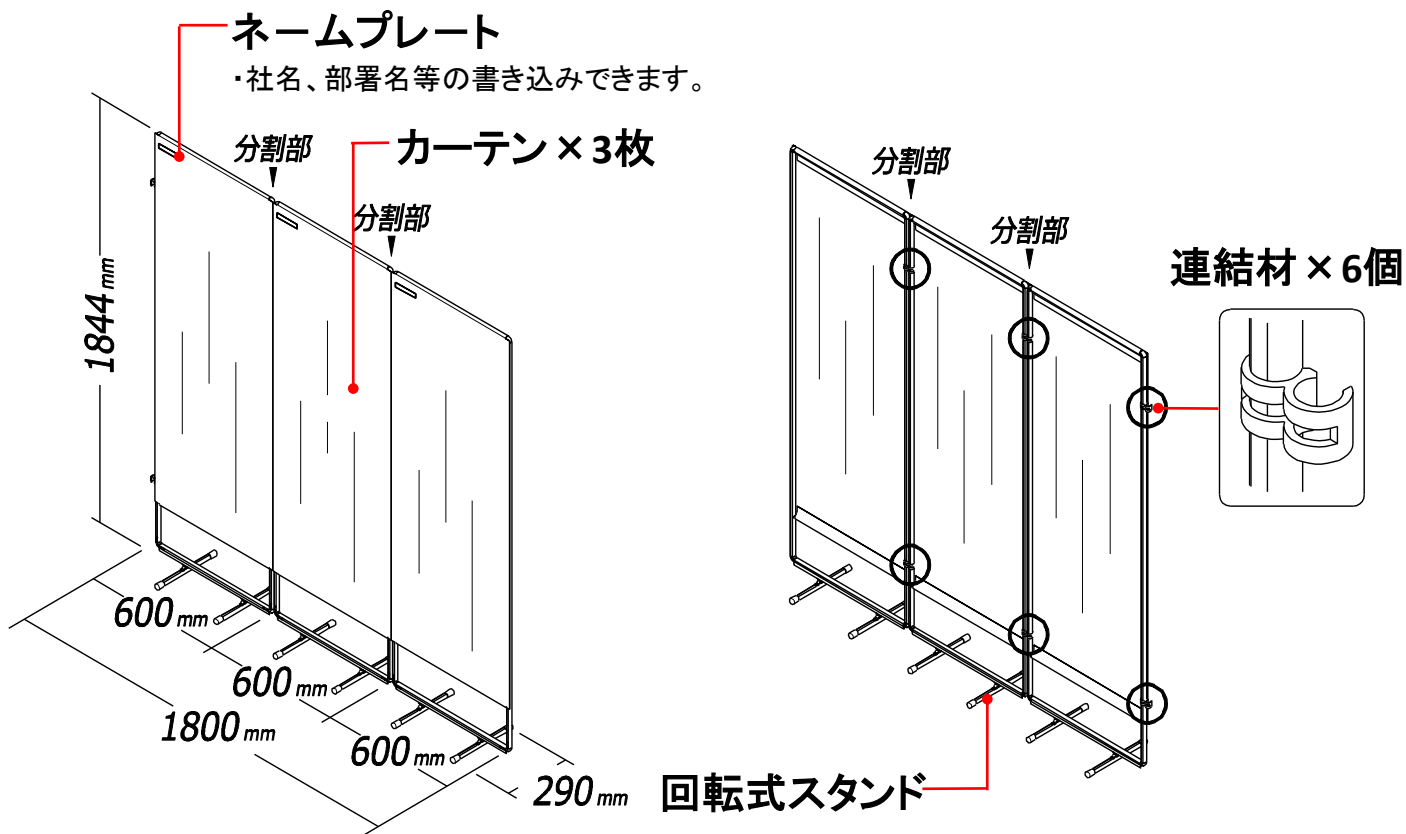


弊社製品「クロススクリーン」の詳細を掲載しております。  
お試し貸出も行っておりますので、是非ご検討ください。



### 1 分割部

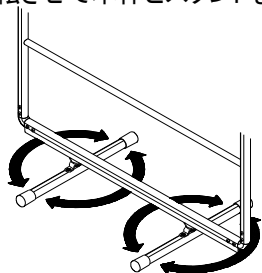
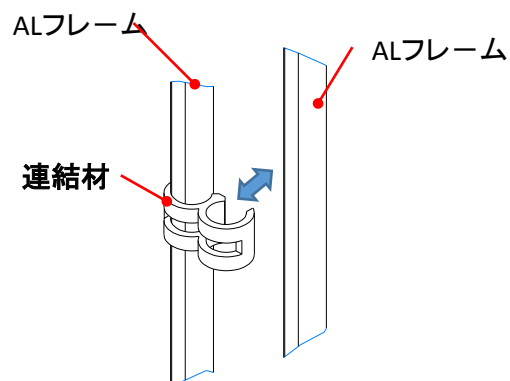
- ・クロススクリーンは、連結材で連結してますので、分割できます。
- ・カーテンは、オープンファスナー仕様になってますので分割できます。
- ・連結する際は、互いのカーテン上部ネームプレートが同じ面に、並んでいることを確認してください。

### 2 カーテン

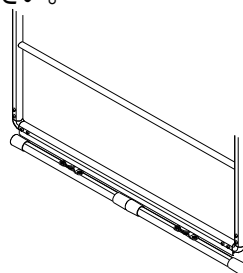
- ・上下部のマジックテープを剥がすことで、取外しができます。
- ・取り付けの際は、ネームプレートがカーテン上部であることを確認してください。

### 3 回転式スタンド

- ・必ず手で回転させてください。
- ・本体を設置する際は、必要に応じて回転させて設置してください。スタンドは360°回転いたします。
- ・本体を片付ける際は、回転させて本体とスタンドを平行にしてください。



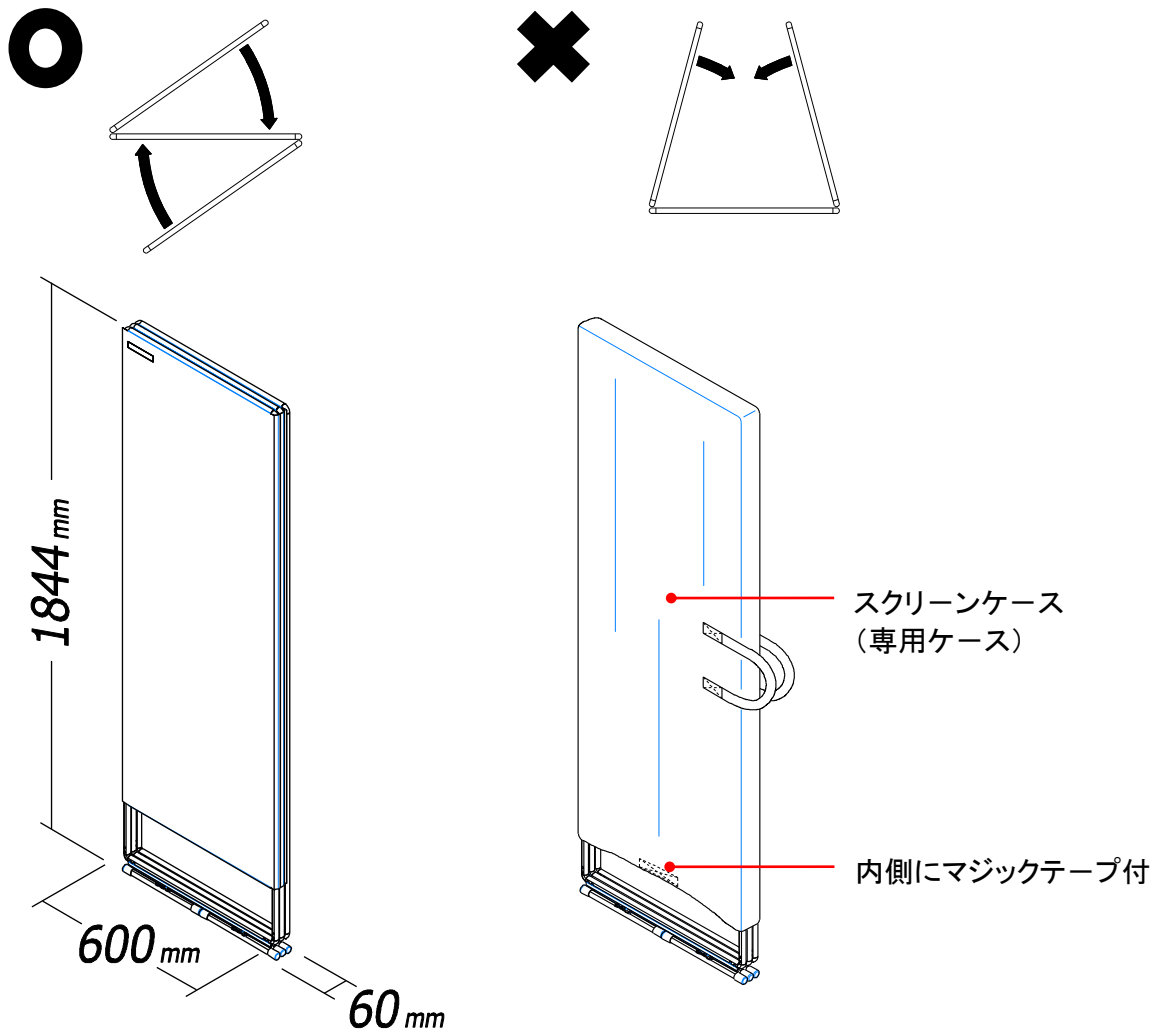
設置時  
スタンド360°回転します。



スタンド収納時  
本体と平行にしてください。

#### 4 収納

- ・収納時折りたたんでください。
- ・スクリーンケース(専用ケース)に収納すると持ち運びが便利です。



3連を折りたたんだ状態

スクリーンケースに納めた状態

#### 5 ⚠️注意

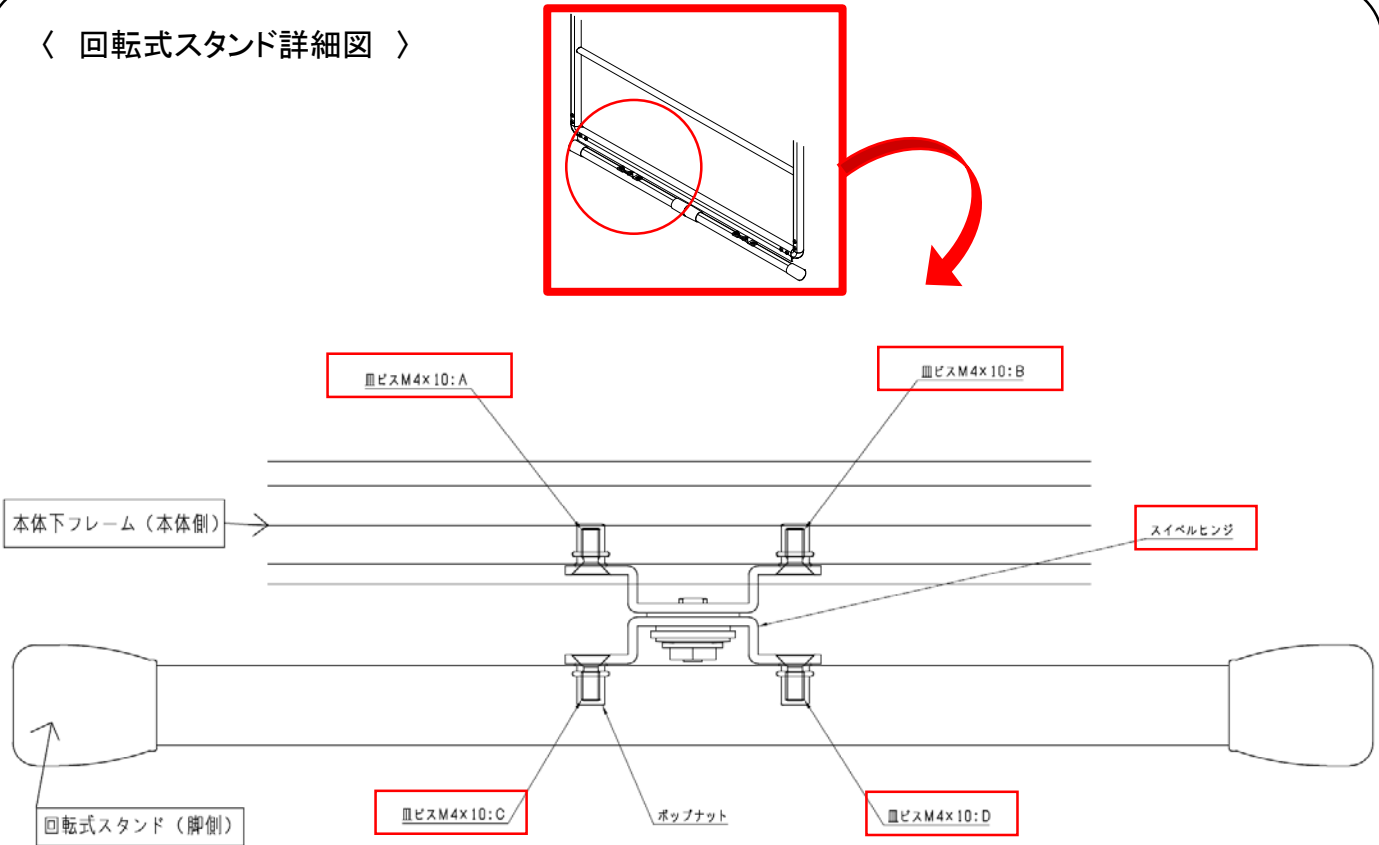
- ・互いのカーテン上部ネームプレートが同じ面に並んでいない場合、カーテン部ファスナーが閉まりません。
- ・設置する際は、極力平らな面に設置していただき、安定して自立していることを確認してください。
- ・製品を折りたたむ際は、指を挟まないよう注意してください。
- ・もたれかかったり、ぶら下がらないでください。転倒や破損の原因となります。
- ・部品やネジが外れかけている状態で使用しないでください。
- ・風が当たる場所では、転倒する可能性がありますので、十分注意して使用ください。
- ・カーテンの洗濯は、マジックテープ部を必ず留めてから洗濯ネットに入れて洗濯してください。

- 6 仕様 ■サイズ : W1800mm×H1844mm×D290mm (3連)、  
 降りたたみ時サイズ : W600mm×H1844mm×D60mm  
 ■材質 : フレーム・スタンド/アルミニウム合金(アルマイト)  
 カーテン/ポリエステル100%(遮光、防炎、ウオッシュャブル)  
 ケース/ナイロン100%(撥水加工)  
 ■重量 : 4.5kg(3枚1セット)

不二ライトメタル株式会社

〒869-0192 熊本県玉名郡長洲町長洲2168番地

〈 回転式スタンド詳細図 〉



★回転式スタンドがグラグラしたり、緩んできたら・・・→スイベルヒンジの交換が必要です。

スイベルヒンジセットを購入いただき、お客様にて修理される場合は、解体・交換手順をご参照ください。

有償にて修理対応も承ります。

解体・交換手順

必要な工具 ★プラスドライバー  
皿ビス接着剤 ★LOCTITE263

必要金具 ★スイベルヒンジセット  
(内訳: スイベルヒンジ1個、M4皿ビス4個)  
※修理が必要な箇所分ご用意ください。  
1箇所=1セット必要です。

- ①下図1のように、回転式スタンドを本体に対して垂直になるよう回転してください。
- ②危険防止のため、スクリーンを寝かせる等、安定させて作業してください。
- ③上図の通り、スイベルヒンジは本体側(A,B)と脚側(C,D)にある計4個の皿ビスで固定されています。  
プラスドライバーを用いてA→B→C→Dの順で皿ビスを全て取り外します。  
※皿ビスはLOCTITEが塗布されており硬く締まっていますので、慎重に取り外してください。

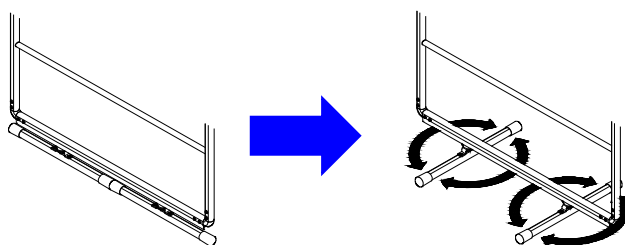
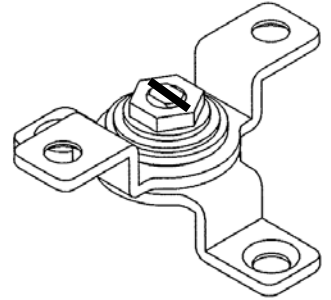


図1 回転式スタンド  
90度回転

## ③新しいスイベルヒンジと皿ビス4個を準備します。

スイベルヒンジには、右図2のように六角ナット部分に黒線が引いてあります。黒線がほぼまっすぐの場合が正常となりますので、取り付け前に一度ご確認ください。  
※黒線が大きくずれている場合は、スイベルヒンジが緩んでいる場合がございますので、弊社までお問合せください。

図2 スイベルヒンジ裏面  
(六角ナット部分)

## ④弊社で購入いただいた皿ビスで、ねじ部分が青くなっている場合は、

LOCTITEが塗布されておりますので、そのまま使用いただけます。ねじ部分にLOCTITEが塗布されていない皿ビスについても、そのままご使用いただけますが、LOCTITE263をご購入いただき、本体側及び脚側のポップナット(もともと皿ビスがあった箇所)に1~2滴垂らし、皿ビスを締めると緩みにくくなります。  
※接着剤のため、目に入らないようご注意ください。

## ⑤スイベルヒンジを、六角ナットが無い部分を上に、六角ナット部分を下に向け、下図3の形にします。

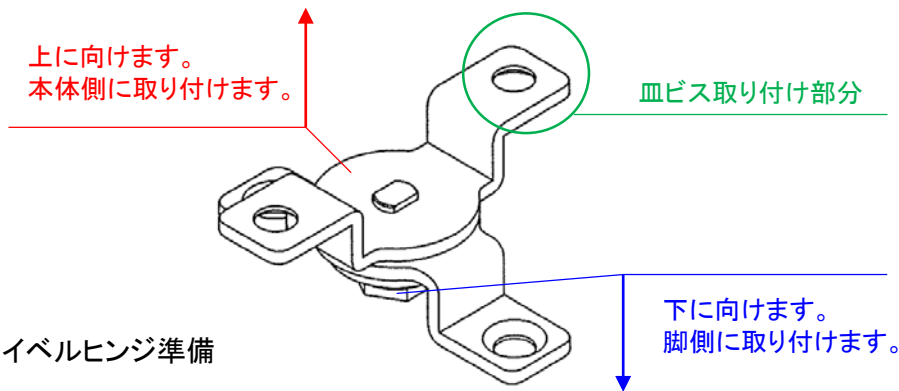


図3 スイベルヒンジ準備

## ⑥スイベルヒンジをD→C→B→Aの順で取り付けます。

まず、回転式スタンド(脚側)の穴とスイベルヒンジの下に向けた側の穴の位置を合わせ、皿ビス2個で固定します。次に、本体下フレーム(本体側)の穴とスイベルヒンジの上に向けた側の穴の位置を合わせ、皿ビス2個で固定します。  
※LOCTITEが固まるまで10~15分かかります。

## ⑦きちんと固定されているか、回転式スタンドに緩みがないかを確認し、問題なければ、修理完了です。

ご不明な点や、金具・修理見積はこちらまでお問い合わせください。

不二ライトメタル株式会社

【九州支店】 TEL 0968-78-2116 / FAX 0968-78-3758

【東京支店】 TEL 03-6421-7935 / FAX 03-6421-7958

HP <https://fuji-lm.co.jp/info/contact-us/>

